

保育所の入所手続きはこんな

申請受付は
1月16日～30日



来春四月からお子さんを保育所へ入所させたい方は、次の日程により各保育所で面接して申請を受け付けます。ただし大篠保育所は大篠公民館で受け付けをします。

入所児童の家族構成については、五十七年一月一日現在住民票が同

幼稚園児募集

申し込みは1月11日～30日

一の場合は同一世帯とみなします。入所申請用紙は、五十七年一月五日より市役所福祉事務所または、最寄りの保育所に用意してあります。また、現在保育所に入所しているお子さんについては、保育所を通じて申請書をお渡しします。大篠保育所では、五十七年度より

一歳六ヶ月(五十五年四月三日～十月二日生まれ)に達している幼児の保育を執行します。また、改訂保育所でも、一歳(五十五年四月三日～五十六年四月二日生まれ)に達している幼児の保育を行います。なお、五十六年度に後免野田保育所で一歳六ヶ月児の保育

を執行しましたが、施設などの関係で取りやめることになりましたので注意してください。

※面接時間は、午前9時30分より午後4時まで。ただし土曜日は正午までです。なお、正午から午後一時までは昼食のため休憩します。〔福祉事務所保育管理係〕

保育所入所面接日程

日	曜	場 所	時 間
16	土	明見保育所	9:30～12:00
18	月	西部保育所	9:30～4:00
19	火	里、善岡保育園	"
20	水	大篠公民館	"
21	木	大篠、岩村保育所	"
22	金	久礼田、稲生保育所	"
25	月	国府、浜改田保育園	"
26	火	東部、十市保育所	"
27	水	あけぼの保育所	"
28	木	岡豊保育所	"
29	金	後免野田保育所	"
30	土	市役所1階福祉事務所	9:30～12:00

昭和五十七年度の市立幼稚園(瓶岩・白木谷)の園児を募集します。入園希望者は、来年一月十一日から一月三十日までをそれぞれ園に申込んでください。対象者は五歳児、四歳児で選考して許可します。三歳児については余裕があった場合のみです。

〇五歳児…昭和五十一年四月二日から昭和五十二年四月一日までに生まれた幼児。

〇四歳児…昭和五十二年四月二日から昭和五十三年四月一日までに生まれた幼児。

同和問題についての講演会と弁論大会

講師：山本 登氏
(大阪市立大学教授)

日時：12月9日(水)
場所：県庁正庁ホール
問い合わせ先：県企画部同和対策課

国民健康保険シリーズ⑨

老人保健法では、七十歳以上の老人の医療費については、国民みんなで出し合い、公平に負担するという考え方になって、その費用をまかなうことになっています。国が老人医療費の二〇〇〇、県と市町村が各五〇〇を負担し、残りの七〇〇は医療費各制度の保険者が持ち寄る仕組みとなっています。なお、国は政管健保、日雇健保、国民健康保険の拠出分については、従来通りその一部を補助することとして、全体としての国の負担は四〇〇以上にもなりません。

この結果、老人の加入者の少ない組合健保などの被用者保険の負担は、これまでより少し重くなりますが、老人の加入者の多い国民健康保険の負担は軽くなり、現在の負担の不均衡が是正されることになります。

「老人保健法案」について

なお、各保険者は、これまでどおり被保険者および事業主が納めた保険税の中から一部を老人保険のために拠出することになります。昭和四十八年以来、老人の医療費は原則として無料となり、老人が安心して医療を受けられるようになりましたが、反面、無料であることの弊害も指摘されてきました。

老人保健法では、老人の方にも健康に対する自覚をもつていただき、適切な受診をお願いする趣旨から、医療機関ごとに外来の場合一カ月あたり四百円、入院の場合一日あたり三百円(ただし二カ月まで)を負担していただくことにしています。

実際に老人の医療に要する費用は、全国平均で七十歳以上の老人で年間一人当たり約三十一万円(南州市四十五万円)かかっており、今後増大する老人医療費を国民みんなが公平に負担するという考え方があって、この法案をご理解いただきたいと思います。

つまり、老人保健法案は、高齢化社会の到来にそなえ、国民の自助と連帯の精神に立って、健康な

老人づくりをめざそうとするものであり、今政府は、昭和五十七年十月から事業を開始するよう国会にはかり、各自治体でも準備しています。

医療費の伸びによる支出増により、国保財政はすでに赤字となり、借入金によって運営されています。このような状況下で、保険税に依存する確率は大きいものがあり、この厳しい財政下に円滑な国保運営を図るため、納税について格別なご協力をお願いします。

国民健康保険税(四期分)の納期間は、十二月二十五日(金)です。国保について知りたいことやご意見は、お気軽に市民課国保係へ③2111内線135)までどうぞ。

〔市民課国保係〕

自作VTR、スライド

8ミリ映画コンテスト

南州市視聴覚ライブラリーでは、開設十周年を記念して視聴覚教育の一層の充実を図ろうと、自作映画などのコンテストを開きます。みなさん、ふるってご参加を!

- 作品の種類
- (1)VTRの部
- (2)スライドの部
- (3)8ミリ映画の部
- 資格：南州市内の公立学校、幼

稚園、保育所、各種団体ならびに南州市内に居住する方、または南州市内に通勤、通学する方。

■応募点数：各部門ごと二点までとし、上映時間は一作品につき十五分以内です。

■受け付け期間
昭和57年1月25日(月)から1月28日(木) 午前9時から午後4時まで
※提出先とくわしいことのおたず

ねは、市役所視聴覚ライブラリー
(公)③2111内線509)まで
どうぞ。

市民憲章

わたしたちの郷土南州市は、土佐文化の発祥地、そしてまた、清新な生産都市であります。この誇りのうえにたち、さらに一大飛躍発展をとげるために、次の信条を守りましょう。

- ☆文化財と自然を保護し、新しい文化のかおり高い歴史のまちを築きましょう。
- ☆青い空、清い海、緑の山野、そして豊かな太陽のふりそそぐ、健康で明るいまちにいたしましょう。
- ☆川は市民の顔、清くて豊かな流れをつくりましょう。
- ☆第三日曜日は家庭の日、全戸笑顔で子供を守り育てましょう。
- ☆老人は市民の宝、小さい親切運動と福祉の豊かなまちにいたしましょう。
- ☆三悪を追放し、交通事故のない住みよいまちにいたしましょう。